

公共調達適正化について（平成18年8月25日付財計第2017号）に基づく随意契約に係る情報の公表（物品役務等）

物品役務等の名称及び数量	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由（企画競争又は公募）	予定価格（円）	契約金額（円）	落札率（%）	再就職の役員の数（人）	備考
免疫細胞機能総合解析装置BZ-9000 1式	支出負担行為担当官 国立医薬品食品衛生研究所 総務部長 市山 一聖	平成19年7月19日	株式会社キーエンス 代表取締役社長 佐々木 道夫 大阪府大阪市東淀川区東中島1-3-14	当該物品に係る国内唯一の取扱業者であることから、予算決算及び会計令第102条の4第3号に該当するため。	—	8,316,000	—	0	
過酸化水素分析計M-5 1式	支出負担行為担当官 国立医薬品食品衛生研究所 総務部長 市山 一聖	平成19年7月20日	尾崎理化株式会社 代表取締役 尾崎 晃 神奈川県相模原市津久井町根小屋1888	予定価格が160万円を超えない物品の購入であることから、予算決算及び会計令第99条第3号に該当するため。	—	1,491,000	—	0	
質量分析計装置 賃貸借 1式	支出負担行為担当官 国立医薬品食品衛生研究所 総務部長 市山 一聖	平成19年7月26日	ジーイーキャピタルリーシング株式会社 代表取締役 奥田 高志 東京都港区赤坂5-2-20	動作環境の互換性を維持する必要から当該業者以外には行うことができないものであり、予算決算及び会計令第102条の4第3号に該当するため。	—	1,051,680	—	0	
国際汎用添加物（香料を含む）の赤外吸収スペクトル測定法の検討棟一式	支出負担行為担当官 国立医薬品食品衛生研究所 総務部長 市山 一聖	平成19年7月27日	国立大学法人岡山大学 岡山大学長 千葉 喬三 岡山市津島中1-1-1	国際的に汎用されている添加物のうち香料については、確認試験として赤外吸収スペクトル測定法が必須となっており、また、香料以外の添加物についても、赤外吸収スペクトル測定法を採用するものが増える傾向にある。当該業務は、国際的に安全性が確認され、かつ汎用されている添加物を指定する際の規格基準及び試験法の設定にあたって必要となる参照赤外吸収スペクトル作成のための条件検討及び測定を実施するものであるが、これまでに日本薬局方及び第8版食品添加物公定書の参照赤外吸収スペクトル作成に関与するなど、当該分野の第一人者が所属する当該研究機関以外には行うことができないものであり、予算決算及び会計令第102条の4第3号に該当するため。	—	1,512,000	—	0	

（注1） 公表対象随意契約が単価契約である場合には、予定価格欄に契約単価を記載及び契約金額欄に予定調達総額を記載するとともに、備考欄に「単価契約」と記載すること。

（注2） 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。

（注3） 予算決算及び会計令第99条第二号、第三号、第四号又は第七号の金額を超えないものは備考欄に「少額随契」と記載すること。